

# 高校地理プリント (過去問類似)

## 資源と産業 No.6

名前

得点

/10

問1 発展途上国において、大都市圏への人口や産業の過度な集中を是正するために行われる、地方へ工場を移転・建設して新たな雇用機会を創出し、地方の過疎化や少子高齢化を緩和することを目的とした地域開発政策を何というか。(2025年 全国公立入試 類似)

1. 輸入代替工業化                      2. 外資導入政策                      3. 工業分散政策                      4. 輸出指向工業化

問2 ギニア湾に面するある国は、カカオ豆の生産・輸出が盛んであり、輸出額に占める食料品の割合が非常に高い。その一方で、主食などの食料を輸入に依存しているため、輸入額に占める食料品の割合も高くなっている。この特徴をもつアフリカの国はどこか。(2009年 全国公立入試 類似)

1. トルクメニスタン                      2. コートジボワール                      3. アゼルバイジャン                      4. ニュージーランド

問3 ドイツ東部に位置し、かつては豊富な鉱物資源を背景に重化学工業が発達したが、東西ドイツ統合後はエレクトロニクスやバイオテクノロジーなどの先端技術産業への転換が進み、ドレスデンを中心にハイテク産業の集積地が形成されている地方はどこか。(2007年 全国公立入試 類似)

1. バーデン地方                      2. ザクセン地方                      3. モーゼル地方                      4. ヘッセン地方

問4 アジアの農業について述べた次の文の空欄 [     ] に当てはまる国名として最も適当なものを、次のうちから一つ選べ。  
「 [     ] では、アメリカ合衆国や日本の多国籍企業などの資本が参入し、ミンダナオ島などを中心にバナナのプランテーション栽培が大規模に行われており、生産された農産物の多くが日本へ輸出されている。」(2004年 全国公立入試 類似)

1. マレーシア                      2. カンボジア                      3. ミャンマー                      4. フィリピン

問5 研究開発や技術革新の活発化に伴い、世界知的所有権機関(WIPO)への出願件数は国ごとに大きな偏りが見られる。2010年代後半以降、急速な技術開発を背景に出願件数を急増させ、それまで首位であったアメリカ合衆国を抜いて世界最多の出願国となった、アジアに位置する国はどこか。(2018年 全国公立入試 類似)

1. 日本                      2. 韓国                      3. 台湾                      4. 中国

問6 世界の食料や人口に関する指標のうち、経済発展が遅れている地域で特に高く、北アメリカやヨーロッパなどの経済的に豊かな地域では極めて低い値を示す、飢餓や栄養状態の深刻さを測るための指標を何というか。(2015年 全国公立入試 類似)

1. 合計特殊出生率                      2. 人口自然増加率                      3. 栄養不足人口率                      4. 人口社会増加率

問7 アメリカ合衆国北西部に位置し、温帯の湿潤な気候を背景とした豊かな森林資源による製紙・パルプ工業や、近隣の河川開発による安価な水力発電を利用したアルミニウム精錬を基礎として、第二次世界大戦後に航空機産業が急速に発達した都市はどこか。(2007年 全国公立入試 類似)

1. サンノゼ                      2. シアトル                      3. ボストン                      4. アクロン

問8 日本が輸入する農産物のうち、ブラジルやコロンビア、ベトナム、エチオピアなどの熱帯・亜熱帯地域から広く集められており、特にブラジルやコロンビアからの輸入量が極めて多い、飲料の原料となる商品作物を何というか。(2006年 全国公立入試 類似)

1. コーヒー豆                      2. サトウキビ                      3. カカオ豆                      4. 天然ゴム

問9 乾燥帯や半乾燥帯が広く分布するオセアニアの国々や中国などで盛んに生産され、衣料品などの繊維原料として世界的に広く取引されている畜産物は何か。(2018年 全国公立入試 類似)

1. 生糸                      2. 綿花                      3. 羊毛                      4. 毛皮

問10 南アジア西部の乾燥気候区に位置しながらも、上流のヒマラヤ山脈からの雪解け水などを水源とする大河の水を引くことで、大規模な稲作や綿花栽培が行われている。この農業用水の供給源となっている河川の名称を答えよ。(2025年 全国公立入試 類似)

1. ガンジス川                      2. インダス川                      3. ソンコイ川                      4. ナルマダ川

## 答え合わせ・解説 No.6

問1	<b>答え 3</b> <b>工業分散政策</b>	大都市への一極集中が進む発展途上国では、地方に工場を誘致・建設することで雇用機会を創出し、若年労働者の地方定着を促す政策がとられる。これにより、地方から大都市への人口流出が抑制され、地方の少子高齢化や過疎化を緩和する効果が期待される。このような政策を工業分散政策と呼ぶ。
問2	<b>答え 2</b> <b>コートジボワール</b>	カカオ豆の世界的生産国であるコートジボワールは、特定の一次産品輸出に依存するモノカルチャー経済の典型例である。輸出額に占める食料品（カカオ豆など）の割合が極めて高い一方で、国内の主食（米など）の自給率が低く輸入に頼っているため、輸入額に占める食料品の割合も高くなっている。なお、アルジェリアは鉱物資源（原油・天然ガス）の輸出、ニュージーランドは酪農製品の輸出が特徴であり、イギリスは先進工業国であるため貿易構造が異なる。
問3	<b>答え 2</b> <b>ザクセン地方</b>	ドイツ東部に位置するこの地方は、伝統的に褐炭などの資源を利用した重化学工業が盛んであった。東西ドイツ統合後は、旧式の国営工場の閉鎖や近代化が進められ、ドレスデンを中心に半導体やエレクトロニクス、環境技術などのハイテク産業が集積する地域へと変貌を遂げた。
問4	<b>答え 4</b> <b>フィリピン</b>	ミンダナオ島を擁し、アメリカ合衆国や日本の多国籍企業の資本によってバナナのプランテーション栽培が大規模に行われている国はフィリピンである。バングラデシュは米の自給的生産が中心であり、マレーシアでは天然ゴムから油ヤシへの転換が進んでいる。パキスタンではインダス川流域での小麦や綿花の栽培が盛んである。
問5	<b>答え 4</b> <b>中国</b>	2010年代後半以降、急速な経済成長と政府主導の技術開発投資を背景に、中国の国際特許出願件数は急増した。2019年にはそれまで首位を維持していたアメリカ合衆国を抜き、世界最多の出願国となった。東アジア地域では、日本や韓国も上位に位置しており、世界の技術開発の拠点が東アジアにシフトしていることを示している。
問6	<b>答え 3</b> <b>栄養不足人口率</b>	サハラ以南のアフリカや南アジアなどの発展途上地域では、貧困や紛争、気候変動による干ばつなどの影響から、必要なカロリーや栄養素を十分に摂取できない人々の割合が高くなっている。この割合を示す指標が栄養不足人口率である。一方、北アメリカやヨーロッパ、オーストラリアなどの先進地域では、食料供給が安定しているため、この指標は極めて低い値にとどまる。これに対し、穀物自給率は主要な農産物輸出国で高くなり、人口増加率はアフリカや中東などで高くなる特徴がある。
問7	<b>答え 2</b> <b>シアトル</b>	太平洋岸北西部に位置するこの都市は、西岸海洋性気候による豊かな針葉樹林を背景に、伝統的な木材・パルプ工業が発達した。また、コロンビア川の水力発電による安価な電力を利用したアルミニウム精錬が行われ、これを原材料とする航空機産業（航空宇宙産業）が第二次世界大戦後に急速に発展した。
問8	<b>答え 1</b> <b>コーヒー豆</b>	赤道周辺の熱帯・亜熱帯高地（コーヒーベルト）を中心に栽培されるこの作物は、ブラジルやコロンビアが世界的な大生産国・輸出国であり、日本への主要な輸出元もこれらの国々や東南アジアのベトナム、アフリカのエチオピアなどとなっている。類似する商品作物のうち、カカオ豆はコートジボワールやガーナなどの西アフリカが主産地であり、茶は中国やインド、スリランカなどのアジアが主産地であるため、輸入元の国々の構成から判別することができる。
問9	<b>答え 3</b> <b>羊毛</b>	乾燥に強い羊は、年間降水量の少ない地域での飼育に適しており、オーストラリアの半乾燥地域やニュージーランド、中国の乾燥・半乾燥地域などで大規模に飼育されている。これらの地域から産出される毛は、衣料用の重要な天然繊維原料として世界中に輸出されている。
問10	<b>答え 2</b> <b>インダス川</b>	南アジア西部のパキスタンを中心とする地域は、年間降水量が少ない乾燥・半乾燥気候に属している。しかし、ヒマラヤ山脈に源流を持つこの河川の流域では、大規模な水路が整備されており、本来は栽培が困難な稲や綿花の栽培が盛んに行われている。